

平成27年度事業報告書

1. 公益事業（一般会計）

I. 全国科学博物館活動支援事業

事業細目	内 容
1. 全国科学博物館調査 研究等助成事業	(1) 全国の科学博物館における調査・研究・教育普及活動等に対して助成を行った。助成件数 20件
	(2) 野依科学奨励賞の実施に対して助成を行った。 教員・科学教育指導者の受賞者 2名
	(3) 「国際博物館の日」記念事業等に対して助成を行った。 ①「国際博物館の日」 ・5月15日 上野公園建物ウォーキングツアー 参加者25名 ②「教員の日」(7月28日～31日) ・ショップ商品特別割引(10%)を行った。
	(4) 国立科学博物館所蔵の二つのテーマに沿ったパネルを活用し、地域博物館等において巡回展実施した。 ノーベル賞を受賞した日本の科学者

施設名	期 間	入場者
福井市自然史博物館	27. 10. 1～11. 29	2,048人
静岡博物館	12. 15～ 1. 24	8,882人
山梨県立科学館	28. 2. 27～ 4. 10	25,839人

日本の生物多様性とその保全

施設名	期 間	入場者
豊橋市自然史博物館	27. 5. 16～ 6. 21	54,627人
東京農工大学科学博物館	8. 1～10. 3	3,231人
檀原昆虫館	10. 20～ 1. 17	11,318人
立山カルデラ砂防博物館	28. 2. 6～ 3. 27	1,263人

2. 全国科学博物館協議会との共同主催事業	(1) 海外科学系博物館視察研修に対して助成を行った。 15名参加 実施日時：平成28年1月10日(日)～1月20日(金) (11日間) 公式訪問：イギリスの以下施設 ① 科学産業博物館 (マンチェスター) ② 国際宇宙センター (レスター) ③ ロンドン自然史博物館 (ロンドン) ④ アットブリストル (ブリストル)  ロンドン自然史博物館 (2) 研究発表大会に対して助成を行った。 開催日：平成28年2月25日(木)～2月26(金) 会 場：富山市科学博物館 (富山市) テーマ：科学系博物館における展示の新しい可能性 参加者数： 110名 (60館)
-----------------------	--

Ⅱ. 科学情報の開発・普及事業

事業細目	内 容
1. 自然科学情報普及事業	全国の科学系博物館、大学・高専図書館、都道府県立中央図書館、国立研究機関等へ自然科学情報誌「ミルシル」(国立科学博物館発行)を配布した。 年6回、1回あたり約1,700部(年約10,200部)
2. 自然科学活動等振興調査事業	(1) ミュージアムショップの奥にある「サイエンスナビコーナー」において自然科学学習プログラム(工作・観察実験等)を46回実施し、1,344名の参加を得た。 (2) 博物館調査研究事業 1) 期 間 平成27年8月16日～17日 調査先 京都国立博物館、国立民族学博物館(京都、大阪) 調査者 アールプラント 代表 牧野 奈緒氏 2) 期 間 平成27年9月3日 調査先 福井県立恐竜博物館 調査者 財団参事 恵面 庸男

2. 収益事業(特別会計)

(1) 一般事業の実施

事業細目	内 容
1. 国立科学博物館に関する 書籍の出版・販売	(1)国立科学博物館発行「milsiI (ミルシル)」の販売を行った。 (2)地球館(新館)、日本館(本館)コンセプトブックの販売を行った。 (3)絵葉書、その他刊行物の販売を行った。
2. ミュージアムショップに おける教育標本等販売	(1)フィールドノート等オリジナルグッズの販売を行った。 (2)委託商品の販売を行った。 (3)Web通信販売を行った。

(2) その他

事業細目	内 容
両替機等の設置	両替機・見学記念メダル自動販売機を設置し、来館者への便宜を図った。